



2 つ目のノードを追加する場合のみ使用してください。初期の展開を行う場合は『ztC Edge 100i /110i システム: 単一ノード システムを展開する』を参照してください。

ユーザが提供するコンポーネント



node0 で既に静的な IP アドレスを使用している場合、ネットワーク管理者に連絡して node1 に静的な IP アドレスを割り当ててください。そうでない場合は DHCP で自動的に割り当てられます。その他のネットワーク設定は、参照用に必要となる場合のみ入力します。

システムの IP アドレス (静的アドレスが必要) -----

node0 IP アドレス -----

(新しい) node1 IP アドレス -----

ゲートウェイアドレス -----

ネットワーク マスク -----

DNS サーバ -----

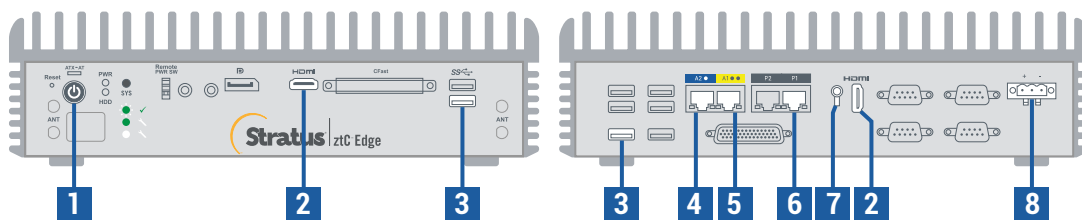
(システムおよびノードの IP アドレスは同じサブネット上になければなりません。)

システムの概要

ztC Edge 100i システム (前面)

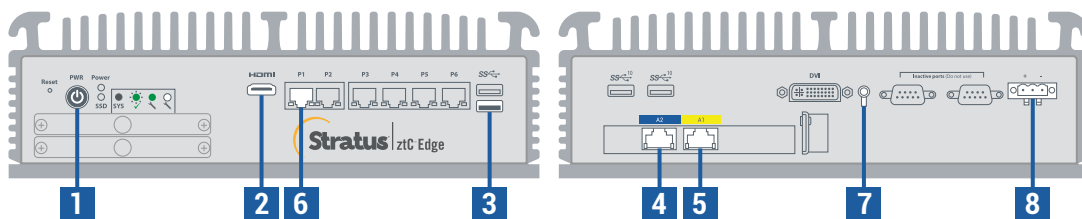
ztC Edge 100i システム (背面)

1. 電源ボタン
2. HDMI ポート (モニター)
3. USB ポート (キーボード)
4. A2 ポート (青いネットワーク)
5. A1 ポート (黄色いネットワーク)
6. P1 ポート (LAN)
7. シグナル グランド コネクタ
8. 電源コネクタ



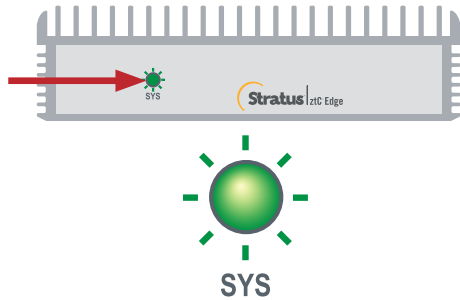
ztC Edge 110i システム (前面)

ztC Edge 110i システム (背面)

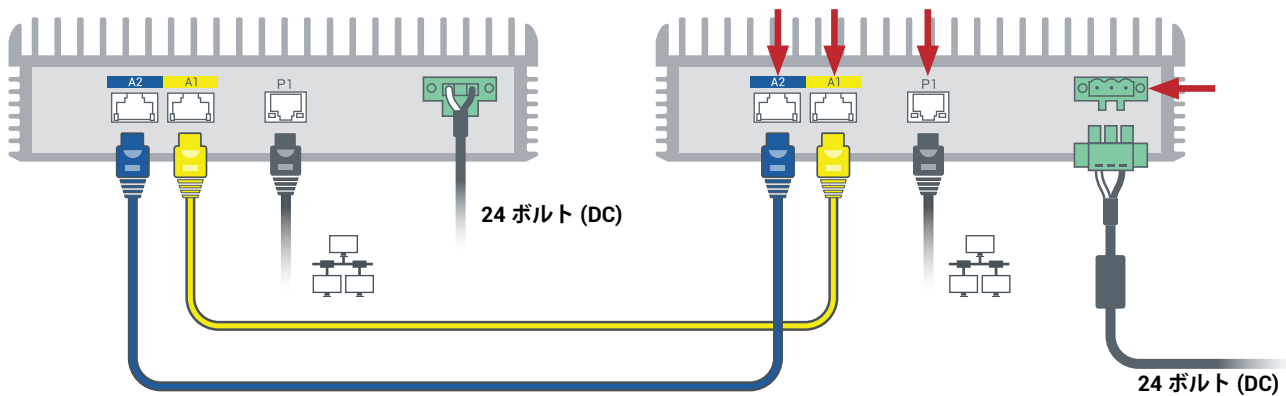


ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、<http://ztcgedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。ナレッジ ベース記事やソフトウェア ダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、Stratus カスタマ サービス サイト (<http://www.stratus.com/support>) にアクセスしてください。

1 最初のノードが実行されていて正常である (SYS LED が点滅している) ことを確認します。最初のノードにネットワーク接続している PC またはラップトップで ztC Edge コンソールに接続し、**[ダッシュボード]** ページに緑のチェック マークが表示されていて未解決の問題がないことを確認します。(注: ステップ 6 でノードが同期され VM を再起動するまでは VM のパフォーマンスが低下するため、計画されているメンテナンス期間まで待ってから手順を行うことを検討してください。)



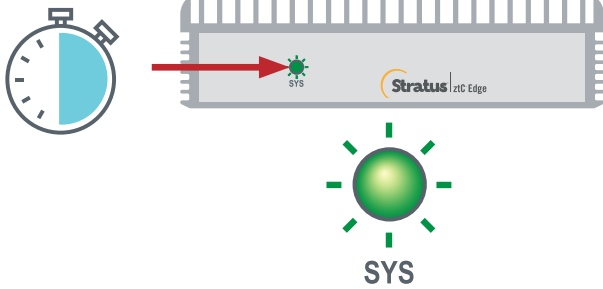
2 青と黄色のネットワーク ケーブルで最初のノードと 2 つ目のノード (A2 ポートと A1 ポートの両方) を接続し、2 つ目のノードの P1 ポートを既存の LAN (最初のノードの P1 と同じサブネット) に接続します。2 つ目のノードに電源を接続し、電源がオンになることを確認します。



3 最初のノードに接続している ztC Edge コンソールで、**[基本設定]** を開いて **[可用性]** をクリックし、**[+]** (プラス記号) をクリックして 2 つ目のノードを追加します。ノードの追加ウィザードを完了し、ノードをペアリングしてシステムを冗長化します。



4 ペアリングの完了には最大で 30 分かかります。その後、2 つ目のノードの SYS LED が点滅して正常な状態であることが示され、ノードの追加ウィザードの各タブに緑色のチェックマークが表示されてペアリングが成功したことを確認できます。



5 ztC Edge コンソールで **[基本設定]** ページを開き、**[IP 構成]** をクリックして設定を確認します。必要に応じて、2 番目のノード (**node1**) の静的 IP アドレスを入力し、**[保存]** をクリックします。



6 既存の VM は数時間同期する可能性があります。その後、VM を再起動して冗長性を有効化し、警告を解除する必要があります。ztC Edge 110i システムのみ: VM がダウンしているときは、オンライン ヘルプの説明に従って各 VM の HA/FT 設定を更新することを検討してください。システムが同期され、VM が実行されている場合、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークが **[ダッシュボード]** に表示されます。

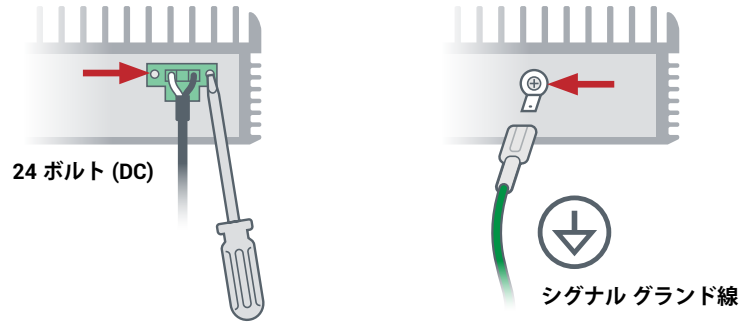


推奨事項

システムを使用する前に、最新のソフトウェアを実行していることを確認してください。リリースノートで詳細を参照し、ソフトウェアを <https://www.stratus.com/services-support/downloads> からダウンロードします。

オプション

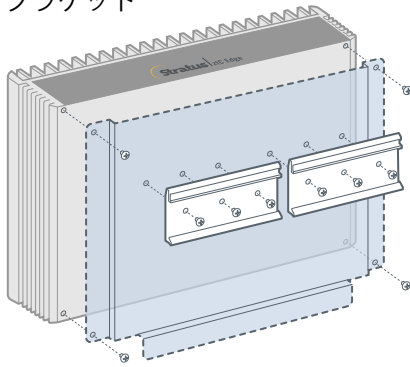
1/8 インチ マイナス ドライバを使って電源コネクタの拘束ねじを締めます。ユーザが提供するシグナルグラウンド線を取り付けます。



オプション

No. 2 プラス ドライバを使って DIN レールまたは壁かけ用のマウントをノードに取り付けます。ノードを独立して設置する場合のみ、ノードにゴム足を取り付けます。

DIN レール用マウント
ブラケット



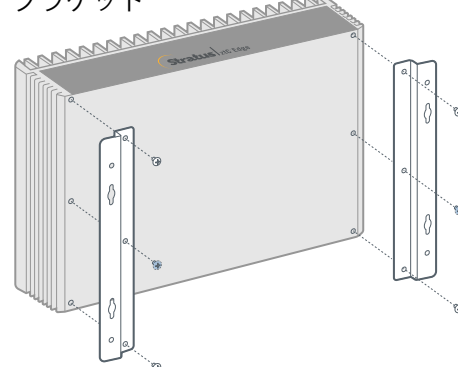
ztC Edge 100i システム

付属のネジ (4 本) を使ってマウントプレートを固定します。付属のネジ (6 本) を使ってマウントプレートに DIN レールブラケットを固定します。

ztC Edge 110i システム

マウントプレートは必要ありません。付属のネジ (6 本) を使ってノードの底部に DIN レールブラケットを直接固定します。

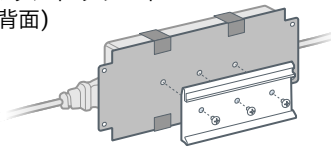
壁掛け用マウント
ブラケット



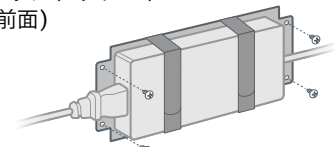
ztC Edge 100i システム
付属のネジ (4 本) を
使って壁かけ用マウ
ントブラケットを固定
します。

ztC Edge 110i システム
ノードの底部に付い
ているネジ (6 本) を使
って壁かけ用マウ
ントブラケットを固定
します。

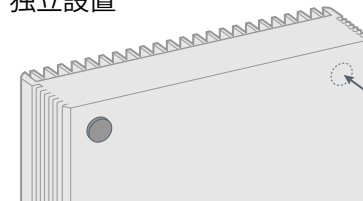
DIN レールの電源アダプタ
マウントプレート
(背面)



壁かけの電源アダプタ
マウントプレート
(前面)



独立設置



付属のゴム足
(4 個)